

2007年5月19日

タイ Krabi 県の Welfare School のトイレ建設

RASA 代表 山形辰史

2004 年末のインド洋大津波によって、タイ南部は大きな被害を受けました。被災孤児達の一部は Welfare School と呼ばれる寄宿舎付き学校に受け入れられたことは「[南タイ訪問記](#)」に記しました。また、私が 2005 年に訪れた Krabi 県の Welfare School においては、生徒・職員数に比べてトイレの数が少なかったため、[平出基金](#)の一部を拠出し、RASA が以前から支援している Friends for All Children Foundation (FFAC) のイニシアティブで、トイレを建設することにしました。

このほど、FFAC の事務局長の Saovanee Nilavongse さんが来日なされ、トイレ完成を報告いただくと同時に、写真をお持ちくださったので、本レポートにまとめます。

Krabi 県 Welfare School における従来のトイレが、木造で老朽化しているものもあったことから、鉄筋コンクリート製の新しいトイレが建設されました。計画通りに施工され、既に生徒さん達に利用されているとのことでした。以下、写真をご覧ください。

今回の協力は成功裏に終わったと考えております。他の Welfare School への同様の支援も充分考えられると思います。簡単ですが、以上で報告に代えさせていただきます。

トイレの全景



大便所



小便所



手洗い



トイレに示された RASA の支援



拡大写真

